

第 7 4 回市民総合体育大会競技別実施細目（団体戦）（7月27日時点） （試合規定等）

※第 7 3 回大会からの変更箇所は下線

【軟 式 野 球】

- 1 集 合 時 間 試合開始予定時刻 3 0 分前
- 2 開 会 式 なし
- 3 チーム編成 監督、選手を含め 2 0 名、社会人及び学生（2 名まで）で構成。※但し、学生（高校生以上）は学生野球団体に登録している選手は除く。
- 4 試 合 方 法
 - （1）全試合 7 回戦トーナメント、得点差によるコールドゲームは、5 回以降 7 点差とする。（降雨、日没も同じ） 3 位以下の決定戦は実施しない。
 - （2）試合開始予定時刻 3 0 分前に集合しない時は「棄権」とする。
 - （3）延長戦は行わない。同点の場合は、最終メンバー全員の「ジャンケン」とする。
 - （4）1 時間 4 0 分を越えて、新しいイニングに入らない。
- 5 注 意 事 項
 - （1）ベンチは、抽選番号の若いチームから一塁側とする。ベンチ内は「禁煙」とする。
 - （2）選手の変更は、試合開始予定時刻の 3 0 分前にメンバー交換用紙の打順表の頭に「変」と記入し、提出するとともに、変更用紙も同時に提出する。
 - （3）ユニフォーム又は運動着（但しハーフパンツは不可）を着用し背番号は必ずつけること。
 - （4）スパイク・運動靴は必ず着けること。
 - （5）捕手は、マスク、レガース及びヘルメットを着用のこと。
 - （6）打者・次打者及び走者は必ずヘルメットをかぶること。
 - （7）上記（5）・（6）に違反する場合は、出場できない。
 - （8）ファウルボールの処理は、1 塁側は 1 塁ベンチ、3 塁側は 3 塁ベンチ、バックネット周辺は攻撃側とする。
 - （9）1 日目が雨天等による中止の場合は、2 日目に 1 日目分の大会日程を大神スポーツ広場・パレスタ（平塚球場）の両会場で行う（トーナメント表参照）。

【バスケットボール】

- 1 集 合 時 間 試合開始予定時刻 4 5 分前
- 2 開 会 式 なし
- 3 チーム編成 監督 1 名、選手 1 5 名
- 4 試 合 方 法 (1) 男・女ともトーナメント戦、ブロック優勝、3 位以下の決定戦は実施しない。
(2) 使用球は男 7 号・女 6 号とする。
(3) 現行「(公財)日本バスケットボール協会バスケットボール競技規則」を適用する。
(4) 試合時間は男・女とも 7 分クォーター制、インターバルは 2 分間、ハーフタイムは 1 0 分間とし、延長戦がある場合は 2 分のオーバータイムとする。
(5) ユニフォームは各チームの選手が同色のものを着用する。
- 5 競 技 運 営 (1) あらかじめプログラムで指定されたチームがテーブルオフィシャル (T O) 及び審判を担当する。
なお、審判について 1 回戦は担当チームから帯同審判を 2 名出すこと。2 回戦以降は担当チームから帯同審判を 1 名出すこと。
(2) 各開催日の第 1 試合のチーム及び T O がコート準備を行い、最終試合のチーム及び T O がコートの後片づけを行う。
- 6 諸 注 意 (1) メンバー表は当該試合前の試合のハーフタイム終了時までに T O 席に提出すること。(第 1 試合の場合は試合開始の 3 0 分前までに提出) また、選手のエントリー変更がある場合は所定の用紙を前の試合のハーフタイム終了時までに本部に提出すること。提出なき場合は「失格」とする。
(2) ゲーム開始時間に選手が 5 人揃わないチームは、「棄権」とする。
(3) ベンチは抽選番号の若いチームが T O 席に向かって右側とする。
(4) T O 及び審判の割り当ては必ず履行すること。不履行の場合は「失格」とする。特にゲーム終了後に担当する場合は競技運営に支障が生じないように履行すること。
(5) 更衣室の衣類や貴重品は、盗難防止のため各チームにて責任をもって管理すること。
(6) 会場における使用上の注意(喫煙場所、上下足の区別、フロア内のスリッパ使用禁止・ベンチエリア以外での飲食厳禁等)については会場のルールを厳守すること。また、ゴミについては各チームが責任をもって持ち帰ること。

【バレーボール】

- 1 集 合 時 間 8 時 4 5 分 (受付時間 8 時 4 5 分～9 時 1 5 分)
- 2 開 会 式 9 時 1 5 分
- 3 チーム編成 9 人制：監督 1 名、選手 1 5 名
※選手交代は、1 セットにつき 6 回までとする。
- 4 試 合 方 法 (1) 全試合トーナメント、3 位以下の決定戦は実施しない。
(2) 全試合 1 5 点、3 セットマッチとする。
(3) コートの規格、男 2 1 m×1 0. 5 m、女 1 8 m×9 m。
ネットの高さ、男 2 m 3 8 cm、女 2 m 1 5 cm。
(4) 試合球は、男・女とも 5 号。
- 5 注 意 事 項 (1) 選手変更は、第 1 試合が始まるまでに提出すること。
(2) 開会式には、選手又は代表者が参加すること。
(3) 試合順序は、試合当日の受付状況により変更(繰り上がる)になることがある。

【剣 道】

- 1 集 合 時 間 9時00分
- 2 開 会 式 9時30分
- 3 チーム編成 監督1名、選手3名（2名での出場の場合は、中堅を欠とする。選手変更は2名まで可）
- 4 選 手 内 訳 高校生以上で段位制限は問わない。
段位の低い者から順に編成する（同段位の場合は年齢の低い順とする）。
- 5 試 合 方 法 （1）試合はブロックリーグ戦、決勝トーナメントとする。
（チーム数により決勝リーグにすることもある。）
（2）勝負は3本、時間は3分、延長なし、引き分けあり。
（3）同率の場合、代表者による一本勝負の決定戦あり。

【ソフトボール】

- 1 集 合 時 間 試合開始予定時刻30分前
- 2 開 会 式 なし
- 3 チーム編成 監督1名、選手15名（女子の参加は3名以内とする。ただし、投手は除く）。
監督が選手を兼ねる場合は、選手欄にも名前を記入すること。
- 4 試 合 方 法 （1）5回戦トーナメントとし、3回以降7点差のときはコールドゲームとする。
（降雨、日没の場合は、3回終了を以て試合成立とする。）
（2）試合時間は70分。同点の場合は、最終メンバー全員の「ジャンケン」とする。
（3）バットは3号ソフトボール用を使用のこと。
（4）DP（指名選手）制及び再出場制は採用しない。
（5）選手変更届は開始予定時刻30分前までに提出する。
（6）試合開始予定時刻30分前に集合（変更者含む）しないときは、「棄権」とする。
（7）5回以後、同点の場合は時間までタイブレークを採用する。
（8）ピッチャーは男子が行うこと。
- 5 注 意 事 項 （1）ベンチは、抽選番号の若いチームを一塁側とする。ベンチ内は「禁煙」とする。
（2）ユニフォーム又は運動着（但しハーフパンツは不可）を着用し背番号は必ずつけること。
（3）金属製スパイクを使用してはいけない。ただし運動靴・帽子は必ず着用のこと。
（4）捕手は危険防止上、スロートガード付のマスクを必ず着用すること。
（5）レガース、プロテクターの着用は任意とする。
（6）打者、次打者及び走者は必ずヘルメットをかぶること。
（7）1日目が雨天等による中止の場合は、2日目に1日目分の大会日程を大神スポーツ広場で行う（トーナメント表参照）。

【射 撃】

- 1 集 合 時 間 7時30分
- 2 開 会 式 7時45分、(監督会議7時30分) 射撃開始8時
- 3 団 体 の 部 (クレ射撃)
チーム編成 監督1名、選手3名 選手は銃砲所持者のみ(選手変更は2名まで可)
競技方法 (1) 1チーム3名(各自1ラウンド25標的2回)計150点満点の最高得点位とする。
(2) 合計得点が1～3位で同点の場合、3名の最終ラウンドの合計得点の上位から決定する。なお、同点の場合はチーム選手代表者1名によりシュートオフを行い、上位を決定する。4位以下が3名の最終ラウンドの合計得点が同点の場合は射順により決定する。
(3) 使用装弾は24gとする。
- 4 個 人 の 部 (クレ射撃)
競技方法 (1) 団体戦の射撃成績を採用し決定する。
(2) 1～3位で同点の場合はシュートオフを行い、上位を決定する。4位以下は最終ラウンドの得点の上位から決定する。更に同点の場合は同位とし、順位を決定する。
- 5 そ の 他 (1) 競技進行に選手監督は協力をする(開催当日の状況により、競技方法を変更することがある。その際、監督選手に周知する)。
(2) 使用する装弾については、各自負担とする。

【ボウリング】

- 1 集 合 時 間 9時30分 全チーム集合次第、監督会議を開催する。
- 2 開 会 式 10時00分
- 3 チーム編成 5人で1チーム
- 4 試 合 方 法 (1) 1人3ゲーム、チーム15ゲーム。トータルピンアメリカ方式とする。
(2) ハンディキャップは、中学生10ピン、男子50歳以上5ピン、60歳以上10ピン、70歳以上15ピン、女子40歳未満10ピン、40歳以上15ピン、50歳以上20ピン、60歳以上25ピン、70歳以上30ピンとする。
- 5 そ の 他 開 場 AM8:30
AM9:00～9:30まで練習ができます(実費) 該当レーン
競技開始 AM10:30

【ソフトテニス】

- 1 集合時間 8時30分
- 2 開会式 9時00分
- 3 チーム編成 監督1名、選手5組
- 4 試合順序 ①男子34歳以下、②男子35歳以上、③女子、④男子35歳以上、⑤男子34歳以下
- 5 試合方法 (1) ルールは、ハンドブック競技規則とする。
(2) 全試合トーナメント、3位以下の決定戦は実施しない。
(3) ゲームは7ゲームとし、勝敗は3点先取とする。初戦は全組とも試合を行う。
(4) チーム編成の都合により男子の中にミックス・女子が出場することができる。
(5) 男女34歳以下は、男女中学生で経験が一年以上であれば参加できる。
(女子については(4)のミックスの枠とする)
女子についても、女子中学生で経験が一年以上であれば参加できる。
(6) 対戦相手ごとに選手変更ができる。
(7) 登録選手の変更は、当日受付時までとする。
(8) 交替選手5名の登録もできる。
- 6 その他 (1) 雨天等による中止の場合は、予備日に行う。
(2) 初戦敗退チームによる親睦対戦を行う。(自由参加)

【バドミントン】

- 1 集合時間 8時40分
- 2 開会式 9時10分 ※試合開始は9時30分
- 3 チーム編成 監督1名、選手6～12名
- 4 試合順序 ①女D、②男D、③混合D、④男D、⑤女D
- 5 試合方法 (1) 全試合トーナメント、3位以下の決定戦は実施しない。21ポイント3ゲームマッチのラリーポイント。20オールでデュース、上限30ポイントとする。
(2) 男女とも重複して出場できない。
(3) 男女問わず、出場選手の3分の1以上40歳以上の者が含まれること。
(6人チームは2人・8人チームは3人・10人チームは4人40歳以上の者を含む。)
(4) 初回戦は5試合とも行う。
(5) 3組の申込みがあればチームとして認める。但し、初回戦のみ重複して5試合を行う。
(6) 3・4組のチームは、女D・男D・混合Dのいずれの試合に出場するか選択できる。
(7) 使用コックは、公認コック(日本バドミントン協会)を使用する。
- 6 諸注意 (1) 更衣室・観覧席の衣類・貴重品は、盗難防止のため各チームにて責任をもって管理すること。
(2) 体育館における使用上の注意(喫煙場所・上下足の区別・フロア内のスリッパ使用禁止・コートサイド以外での飲食厳禁等)については、体育館のルールを厳守すること。また、ゴミについては各チームが責任をもって持ち帰ること。

【卓 球】

- 1 集 合 時 間 9時00分、監督会議9時15分
- 2 開 会 式 9時30分
- 3 チーム編成 監督1名、選手4～8名 小中高生の参加を認める。
- 4 試 合 順 序 ①女子シングルス（年齢制限無し）
②ミックスダブルス・女子ダブルス可（合計年齢130歳以上）
③ダブルス（男女年齢制限無し）
④ミックスダブルス・女子ダブルス可（合計年齢100歳以上）
⑤男子シングルス（年齢制限無し）
※試合前のトスで勝った方が試合順を①②③④⑤か⑤④③②①かを選択できる。
- 5 試 合 方 法 (1) 全試合5ゲームスマッチとする。3位決定戦は実施しない。
(2) 予選リーグは全試合を行い（記録は3点先取とする）、トーナメント（ベスト8）以降は3点先取とする。
(3) 試合順①～⑤のうち最低3種目に出場できる場合は、参加を認める。
(4) 登録選手以外の出場はできない。
(5) 出場は各試合1人1種目とする。
(6) 棄権する場合は、オーダー提出前に相手チームに棄権を知らせ、試合順序が先の試合から棄権にすること。
(7) 使用球は、3スター プレミアム クリーンとする。

【サ ッ カ ー】

- 1 集 合 時 間 試合開始予定時刻20分前
- 2 開 会 式 なし
- 3 チーム編成 監督1名、選手20名
- 4 試 合 方 法 (1) 大会1日目は各チーム1試合となるようトーナメントを作成する。
※参加チーム数によってはシードとなり、2日目から参加となる可能性もあり。
(2) 競技時間50分（25分・5分・25分）とする。
(3) 引き分けの場合は、1本のPK戦、その後サドンデス方式で勝者を決める。
決勝戦については、5本のPK戦で勝者を決める。
(4) 3位以下の決定戦は実施しない。
(5) 試合成立人数は8名以上とする（試合中7名未満になると不成立になる）。
(6) 競技中の選手交代は、予め交代要員として届け出た最大9名まで認め、自由な交代（再入場可）とする。交代用紙は使用しない。
(7) 大会期間中に累積警告が2回に達した者は、次の1試合の出場を停止する。
(8) チームは同一ユニフォーム（ビブス可）を着用し、背番号を必ず付ける。
(9) メンバー票は、試合開始予定時刻の20分前までに本部に提出する。
- 5 注 意 事 項 (1) 閉会式は、馬入ふれあい公園サッカー場で決勝戦終了後に実施する。
(2) 試合方法に記載していない競技規則については、最新の日本サッカー協会競技規則にしたがって実施する。
(3) 試合開始予定時刻10分前に、選手は本部前で用具の点検を受ける。
(4) 試合エントリー票は3部用意し、本部へ提出しチェックを受けること。
(5) 試合数が多いので、大会運営に積極的に協力をお願いする。特にメンバー変更、試合エントリー等の時間厳守をお願いする。
(6) チームで十分な選手管理をお願いする。
(7) 1日目が雨天等による中止の場合は、2日目に1日目分の大会日程を行う（トーナメント表参照）。

【陸 上 競 技】

- 1 集 合 時 間 8時00分
- 2 開 会 式 なし
- 3 出 場 制 限 1種目2名、1人2種目以内（リレーを除く）
出場選手は中学生以上、但し、1種目2名のうち、中学生は1名までとする。
※1種目2名とも中学生の出場は不可
※砲丸投に中学生は参加できない。
※400mRに出場できる中学生は2名までとする。
- 4 男 子 の 部 100m、400m、800m、1,500m、3,000m、400mR、走幅跳、走高跳、砲丸投（9種目）
- 5 女 子 の 部 100m、200m、800m、1,500m、400mR、走幅跳、砲丸投（7種目）
- 6 競 技 規 定 （1）2026年度日本陸上競技連盟、本大会要項および本大会申し合わせ事項を適用する。
（2）選手の変更のみ5名まで認める。但し、当日午前8時30分までに変更の手続きをすること。
（3）種目の変更は一切認めない。プログラムに誤記がある場合は、競技開始前までに本部に申し出ること。
（4）選手はアスリートビブスを胸、背部に確実につけること（走幅跳、走高跳は1か所で良い）。
（5）すべてのトラック競技種目は、本部で用意する腰ナンバーカードを右腰にけること（リレーはアンカーのみ）。なお、回収はしない。
（6）選手招集所（100mスタート付近スタンド下：競技者係）での受付は必ず本人が行うこと。召集締切り時間は、トラック種目は競技開始40～20分前まで、フィールド種目は50～30分前までとする。さらに出場選手は現地へトラックは10分前、フィールドは20分前までに集合し最終コールをすること。招集に遅れた者は棄権とみなす。
（7）リレーオーダー用紙は競技者係にて受け取り、招集時間終了の1時間前までに競技者係へ提出することで第1コール終了とする。
（8）走高跳の最初の試技は、男子1.50mの高さから始める。以後の上げ方は5cm単位とする。
（9）走高跳を除くフィールド競技については、試技を3回行い、順位を決定する。
なお試技順は、スタートリスト順とする（プログラム掲載）。
（10）投てき競技は男子砲丸6.0kg、女子砲丸4.0kgとする。
- 7 得 点 方 法 各種目とも1位8点、2位以下順次1点減差とし、合計得点の多い地区を優勝とする。同点の場合は各種目の1位数の多い地区を上位とする。

【テ ニ ス】

- 1 集 合 時 間 試合開始予定時刻10分前
- 2 開 会 式 なし
- 3 チーム編成 (1) 監督1名、選手3組
(2) 男子6名、女子4名(ランキング順に登録すること)
(3) 選手が揃わない場合、「①男子ダブルス」のみフリー(ミックス・女子ダブルス)とする。
- 4 試 合 順 序 ①男子ダブルス、②女子ダブルス、③男子ダブルス
- 5 試 合 方 法 (1) 全試合ダブルストーナメントとし、3位以下の決定戦は実施しない。
(2) 全試合1セットマッチ(6-6で7ポイントタイブレーク)ノーアド方式とする。
(3) 勝敗は2点先勝とし、初回戦は全組とも試合を行う。
(4) 登録内でのペア変更は認める。ただし、ランキング上位のペアはNo.1ですること。
(5) ゲーム前のウォームアップはサービス4本とする。
(6) テニスウェアを着用すること。ただし、長ズボンの着用は認める。
- 6 そ の 他 (1) 雨天等による中止の場合は、予備日に行う。
なお、予備日に行うときは、試合方法を変更する場合がある。
(2) 本種目は、小中学生の参加を認める。
(3) 桃浜庭球場、総合公園テニスコートの2会場で開催する。その後、準決勝以降は桃浜庭球場に集合し、決勝戦まで行う。

【ゲートボール】

- 1 集 合 時 間 8時30分
- 2 開 会 式 9時00分
- 3 チーム編成 監督1名、選手5～8名で編成する。(主将、交代要員含む)
※監督を置かなくても、チームは成立する。
- 4 競 技 方 法 (1) 原則として日本ゲートボール連合規則による。
(2) 予選リーグ戦とトーナメント戦を行う。
参加チーム数により予選リーグは、4又は3チーム毎にコート分け、各チーム2試合行う。(競技時間30分、インターバル10分)
(3) 3位決定戦を行う。
- 5 審 判 員 相互審判とする。(審判資格者がいないチームについては別途調整する)
- 6 そ の 他 (1) ゼッケンはチームで用意する。
(2) スティックは各自で用意する。
(3) 監督は、選手として出場できない。
(4) 雨天による中止の場合は予備日に行う。

予選リーグ戦

- ◆同位同点は、0.5勝とする。 ◆没収試合は、5対0とする。

予選リーグの順位決定法は次により決定する。

- ①勝ち数、②得失点差、③対戦結果、④総得点

予選リーグ戦の成績順位により、8チームが決勝トーナメント戦に出場。

◆決勝トーナメントの組合せ抽選

(予選リーグの順位により予備抽選を行い、その結果により本抽選を行う)

- | | | | |
|------|-----|------|--------|
| 第5試合 | 1回戦 | 準々決勝 | |
| 第6試合 | 2回戦 | 準決勝 | |
| 第7試合 | 3回戦 | 決勝 | ※3位決定戦 |

【パークゴルフ】

- 1 集 合 時 間 8時30分
- 2 開 会 式 8時50分
- 3 チーム編成 申込責任者1名、選手5名で編成する。
※但し、5名中1名は女性とすること。
※申込責任者が選手を兼ねるときは、選手として規定人員内で申し込むこと。
- 4 競 技 規 則 日本パークゴルフ競技規則を準用する。
- 5 競 技 資 格 各地区体育振興会単位で構成されたチームで高校生以上とする（1地区1チーム）。
- 6 競 技 方 法 (1) 18ホール、ストロークプレーとする。
(2) A織姫、B彦星の各1番ホールから順次スタート
(3) 選手変更は原則として認めない。
但し、体調等を考慮し、登録者の出場が出来ない場合に限り、最大2名までの変更を認める。
(4) チーム全員の打数を合計した点数により順位を決定する。但し、同点の場合はプレーオフで決定する。
(5) 選手は同チームの選手と同組でスタートしない。
(6) 組合せ、スタートホール等は、主管団体に決定する。
- 7 表 彰 (1) 団体表彰…優勝～3位（優勝には、優勝杯及び賞状を授与する。
2、3位チームには、賞状を授与する。）
(2) 個人表彰…男女共に優勝～3位まで賞状を授与する。
(3) ホールインワン賞…湘南平塚パークゴルフ協会より

第 7 4 回市民総合体育大会競技別実施細目

(試合規定等)

..... 公開種目

【水 泳】(個人戦)

- 1 集 合 時 間 9 時 3 0 分
- 2 開 会 式 1 0 時 0 0 分
- 3 出 場 制 限 1 人 2 種 目
- 4 種 目

種 目	距 離
自由形 男・女	2 5 m ・ 5 0 m ・ 1 0 0 m
平泳ぎ 男・女	2 5 m ・ 5 0 m ・ 1 0 0 m
背泳ぎ 男・女	5 0 m ・ 1 0 0 m
バタフライ 男・女	2 5 m ・ 5 0 m ・ 1 0 0 m
個人メドレー 男・女	1 0 0 m

5 参加区分

区分	1 8	2 5	3 0	3 5	4 0	4 5	5 0	5 5	6 0	6 5	7 0
年齢	1 8	2 5	3 0	3 5	4 0	4 5	5 0	5 5	6 0	6 5	7 0
	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
	2 4	2 9	3 4	3 9	4 4	4 9	5 4	5 9	6 4	6 9	7 4
区分	7 5	8 0	8 5	9 0	9 5			小低	小高	中学	高校
年齢	7 5	8 0	8 5	9 0	9 5			1 年	4 年	1 年	1 年
	～	～	～	～	～			～	～	～	～
	7 9	8 4	8 9	9 4				3 年	6 年	3 年	3 年

年齢は暦年齢（2026年12月31日現在の年齢）とする。

高校生以下は学年とする。

- 6 競 技 方 法 全競技タイムレースとする。
- 7 競 技 順 序 プログラム順とする。
- 8 そ の 他 水深は 1 . 8 m。

【空 手 道】（個人戦）

- 1 集 合 時 間 9時00分
- 2 開 会 式 9時30分
- 3 出 場 種 目 各階級共に、形・組手競技とする。但し、参加人数により統廃合あり。
 - (1) 小学5～6年生 有段・有級男子、女子
 - (2) 中学生 有段・有級男子、女子
 - (3) 少年（高校生）有段・有級男子、女子
 - (4) 成年男子 有段・有級19～29歳、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60歳以上
 - (5) 成年女子 有段・有級19～29歳、30～39歳、40～49歳、50歳以上
- 4 競 技 方 法 全日本空手道連盟競技規定審判規定細則による。
（一部平塚市空手道連盟申合せ事項による）
 - (1) 組手競技
 - ①「競技」は個人戦のみ。
 - ②「フルタイム」1分6ポイント差。
 - (2) 形 競 技
 - ①競技は個人戦のみ。
 - ②判定は、主審及び副審4名の旗判定により決する。
 - ③初戦から決勝までの全「試合」、同一形の繰り返し演武を可とする。

【弓 道】（個人戦・団体戦）

- 1 集 合 時 間 9時00分
- 2 開 会 式 9時30分
- 3 競 技 方 法 (1) 各人8射（4矢2回大回り）
(2) 個人戦 学生の部、一般の部
的中数により順位を決定
優勝決定戦は射詰、それ以外は遠近競射
(3) 団体戦 団体戦は一般のみ6地域で行う。
各地区全員の的中率より優勝を決定する。
同中の場合、各地区選抜3人による同中競射。
(4) 全日本弓道連盟競技規則及び大会競技規定による大会とする。
- 4 表 彰 (1) 個人 学生の部：1位～3位（表彰）、4～10位入賞
一般の部：1位～3位（表彰）、4～10位入賞
(2) 団体 1チーム（平塚市弓道協会から表彰）

【剣 道】（個人戦）

- 1 種 目 男子高校生、男子三段以下、男子四段以上、女子高校生、女子一般に分ける。
- 2 競 技 方 法 トーナメント及びリーグ戦とする。

【射 撃】（個人戦）

- 1 種 目 (1) クレー射撃競技 10月25日（日）
※団体戦での個人得点を個人成績とする。
(2) エアーライフル競技 10月24日（土）
※会場『平塚エアーライフル射撃場（熊山ビル4F）』
- 2 競技方法 (1) クレー射撃競技
① 1人25発射、2ラウンド国際ルール最高得点位
※団体戦成績を採用する。
② 1～3位同点の場合はロングランにより決定する。
(2) エアーライフル競技
① 1人40発立射最高得点位
② 同点の場合は最終シリーズの最高得点者を上位とする。
- 3 そ の 他 クレー射撃競技で使用する装弾については各自負担とする。

【柔 道】（個人戦）

- 1 受付時間 9時00分、試合開始9時30分（予定）
- 2 種 目 有段者の部
- 3 競技方法 全試合ともトーナメント方式とする（参加人数により、リーグ戦に変更する）。
- 4 そ の 他 試合終了後、交流を兼ねた練習会を開催する。